

1人1台端末を活用した教育の充実

中核校	倶知安町立倶知安中学校	指定校	倶知安町立倶知安小学校 倶知安町立北陽小学校
-----	-------------	-----	---------------------------

実践前の状況

- ・1人1台端末の活用は、「倶知安プラン」の取組により、平日や休日の1人1台端末の持ち帰り、家庭でのデジタルドリルの活用、臨時休校時のオンライン学習について揃えることを中心に行っていたが、授業等での活用については学校間や校内で差が大きかった。

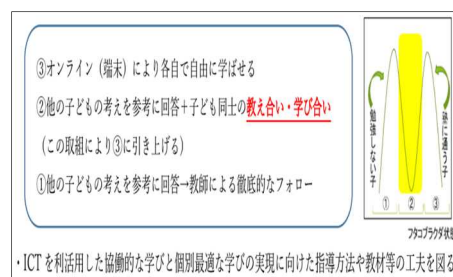
実践の概要

「倶知安プラン」でICTの活用を重点化

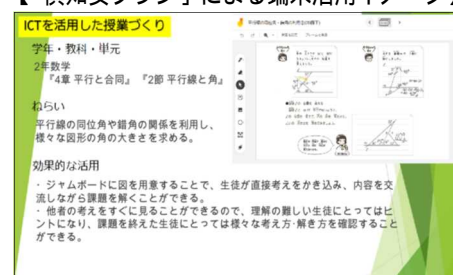
- ・小学校高学年における理科専科授業を中心に、ICTを活用した授業に取り組んだ。また、各校の研修でも授業改善に取り組み、公開授業を行うことで互いの成果や課題を確認した。
- ・小学生の情報活用能力の状況を確認し、中学校での取組に生かすとともに、9年間を見通した情報活用能力のスキル系統表の作成について検討を進めた。

合同研修会による町内教職員の実践的な交流

- ・合同研修会を年2回実施し、町内の全教職員がICTを活用した授業を参観して成果を実感する機会を設定した。また、各学校で「ICTを活用した授業づくり」に係る資料を作成して交流した。
- ・ICT活用の好事例や教育の方向性について講演で聞いたことを踏まえ、児童生徒がICTを主体的に活用できるステップ3の段階に必要な取組を町内で共有した。



【「倶知安プラン」による端末活用イメージ】



【ICTを活用した授業づくり】

実践の充実に向けた取組の工夫

〔校長の取組〕

- ・「倶知安プラン」を推進する町教育課程実践交流会へのアドバイスをを行うとともに、取組の目的や重要性について、校長室便りを活用しながら職員に啓発した。
- ・ICTの効果的な活用について、先進地域の事例を動画により紹介したり、デジタル教科書やAIドリルの活用について学校全体で進めるよう取組の促進を図ったりした。

〔専科教員の取組〕

- ・学習の基盤となる情報活用能力の育成を目指し、小学校と連携して積極的にICTを活用することにより、小学生が中学校入学時に必要なスキルの習得を図った。
- ・クラウド上にある他校の児童のスライド等の参照を促すことにより、児童は多様な考えを取り入れた学習を行った。

成果（ ）と今後の課題（ ）

参観日等でICTを活用した授業を積極的に公開することにより、取組の理解促進につなげることができた。

〔学校評価（保護者）の「学校はICTの活用に積極的に取り組んでいる」の項目について、肯定的な評価が増加した。（R5前期：70% R5後期：82%）〕

家庭でのICTを活用した学習に結び付けることができるような授業づくりや家庭への啓発を進める必要がある。